

令和 8 年 7 月 24 日

物流・自動車局技術・環境政策課

サポカーが Ver. 2.0 に進化する！ ～更なる高齢運転者の交通事故削減に向けて～

昨今の技術進展を踏まえ、サポカーの対象装置を拡大し、「サポカー2.0」として普及促進を図ります。

1. 経緯

国土交通省では、高齢運転者の事故防止のため、平成 29 年（2017 年）から、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置などの先進安全技術を搭載した安全運転サポート車（愛称：セーフティ・サポートカー（略称：サポカー））の普及に取り組んできました。

令和 8 年（2026 年）6 月に交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会によりとりまとめられた「交通事故のない社会を目指した今後の車両安全のあり方について」においては、この取組をさらに推進するため、昨今の技術進展を踏まえ、サポカーの対象装置の性能向上・拡大を検討すべきとされました。

2. 「サポカー2.0」のコンセプト

上記 1. を踏まえ、サポカーの対象装置をドライバーモニタリングシステム等のより高度な先進安全技術（別紙参照）に拡大し、「安全運転サポート車（Ver. 2.0）」（愛称：セーフティ・サポートカー2.0（略称：サポカー2.0））として、普及促進を図ります。

安全運転サポート車（Ver.2.0） （愛称：セーフティ・サポートカー2.0（略称：サポカー2.0））	
ベーシックⅢ	ベーシックⅡの対象装置に加え、ドライバー異常時対応システム
ベーシックⅡ	ベーシックⅠの対象装置に加え、ドライバーモニタリングシステム
ベーシックⅠ	・道路標識注意喚起装置 ・先進事故自動緊急通報装置 ・衝突被害軽減ブレーキ（対夜間歩行者） ・ペダル踏み間違い時加速抑制装置（対歩行者） ・車線逸脱警報装置 ・先進ライト



ドライバーモニタリングシステム
（イメージ）

3. 今後の取組

新たにサポカー2.0 のロゴを作成し、普及啓発活動に使用していきます。詳細が決まり次第、国土交通省ホームページで公表します。

サポカー1.0



サポカー2.0



（お問い合わせ先）

物流・自動車局技術・環境政策課

菊池、宗形

代表：03-5253-8111（内線 42254）

直通：03-5253-8591